

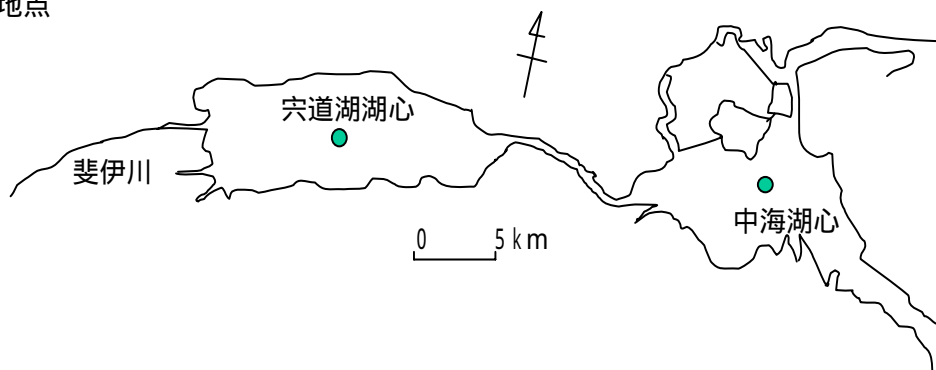
輝水だより（第77号）

[お問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課

水環境グループ(電話:0852-22-5562)

平成16年5月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

1. 調査地点

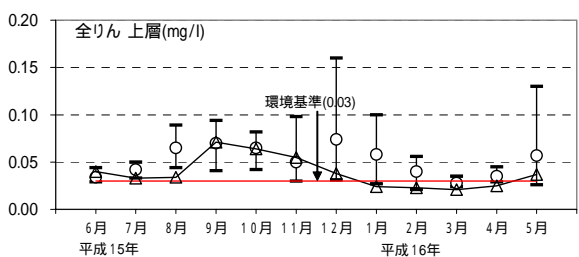
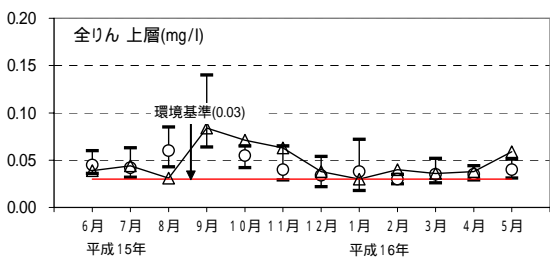
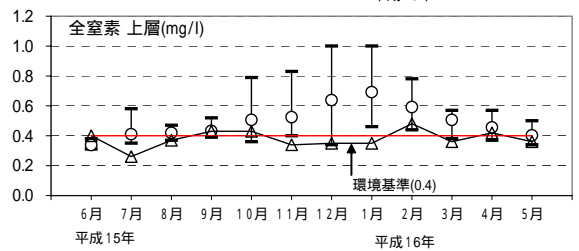
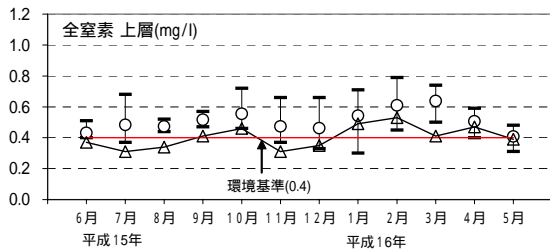
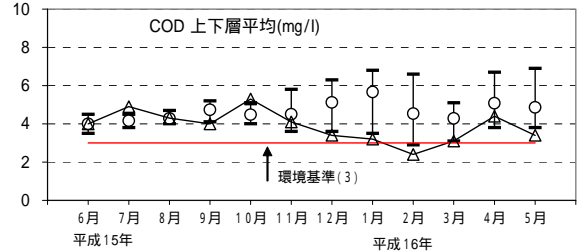
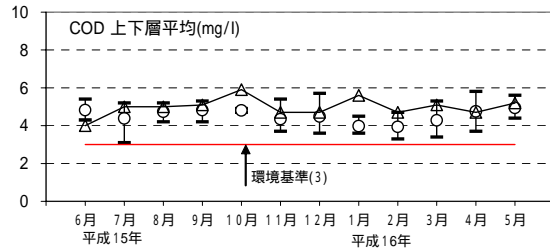
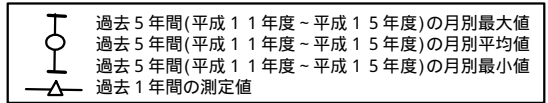


2. 調査結果

- (1) 宍道湖湖心では、過去5年間(平成11年度～15年度)の同月と比べると、COD(化学的酸素要求量)は平均値より高く、全窒素は平均値よりやや低く、全りんは平均値より高い濃度でした。
- (2) 中海湖心では、過去5年間の同月と比べると、CODは最も低く、全窒素及び全りんは平均値より低い濃度でした。

項目	単位	環境基準 (湖沼A 類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]*平成15年度平均	
			3月	4月	5月	3月	4月	5月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)		-	7.9	12.2	19.8	8.8	13.1	20.1	-	-
pH(上層)	-	6.5～8.5	8.1	8.3	8.1	8.0	8.2	8.0	-	-
COD(全層平均)	mg/l	3以下	5.1	4.7	5.2	3.1	4.4	3.4	4.6	4.2
SS(上層)	mg/l	5以下	4	4	6	3	4	2	4	6
DO(上層)	mg/l	7.5以上	11.3	10.9	8.5	11.0	10.6	8.1	10	9.7
DO(下層)	mg/l	7.5以上	10.7	9.7	7.6	5.9	3.6	1.0	9.2	3.6
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.41	0.47	0.39	0.36	0.42	0.36	0.41	0.46
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.036	0.038	0.059	0.021	0.025	0.037	0.042	0.043
Cl(上層)	mg/l	-	2000	1800	2900	9700	8600	11000	120	7200
Cl(下層)	mg/l	-	2100	1900	2900	15000	14000	13000	1400	15000
クロロフィルa(上層)	μg/l	-	19	19	10	8.1	9.1	2.5	19	18

*平成15年度公共用水域水質測定結果による。



矢道湖湖心における各水質の月変動

中海湖心における各水質の月変動

[水質の用語]

- pH 水の酸性、アルカリ性を示します。pHが7のときは中性、これより数値が高い場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- COD 化学的酸素要求量の略称です。湖水中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- SS 水中に漂っているゴミやプランクトンの量を示します。
- DO 水に溶けている酸素の量を示します、水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- 全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんとともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- 全りん 水中のりんの量を示します。全窒素とともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- クロロフィルa 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィルa)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。
- CI 海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。海水の塩素イオン濃度(CI)は約19000mg/lです。